

もっともっと元気に、 もっともっと笑顔を。

子どもたちの笑顔が夢を育み、未来を明るくする。

そんな思いのもと、2011年の東日本大震災を期に始めた活動が「きのこ音頭キャラバン」です。

4年間で21,886名の子どもたちと一緒に、きのこ音頭を踊ったり、食育を通して食の大切さを学んだり、また、きのこのもぎとり体験などを通して、笑顔の時間を共有してまいりました。

5年目を迎えた今年、子どもたちの「笑顔」のためにというだけでなく、より子どもたちの発育の一助になるものにと考え、「元気(健康)を、もっともっと」をテーマに、「きのこ体操」としてパワーアップリニューアルしました。

「きのこ体操」を通して、日本全国の園児に向けて笑顔と元気を贈ってまいります。



きのこ体操
構成・監修



日本女子体育大学
スポーツ健康学科
健康スポーツ学専攻
教授 笹本重子

子どもたちのリズム遊びや体遊びなどの延長として、たくさんある体操の要素から動きを選び、覚えやすさを優先して何回も繰り返すように構成しました。心が楽しくなって体操の面白さが味わえるはずです。

子どもの
発達ポイント
解説



日本女子体育大学
スポーツ健康学科
幼児発達学専攻
准教授 森田陽子

昨今言われる「子どもの体力の低下」などは運動遊びの減少も一因です。幼児期に体を動かす遊びを行うことによって、体力・運動能力の基礎を培うことができます。ぜひ、楽しみながら「きのこ体操」を行ってみてください。

来春、きのこ体操キャラバンを実施予定!

詳しくは、ホクトの下記ホームページ「キャンペーン&イベント情報」内(順次公開予定)をご覧ください。

www.hokto-kinoko.co.jp/campaign/kinoko-taisou/

リニューアルした「きのこ体操」
について詳しくはWebへ!

ホクト

検索

きのこを通して、食べる大切さを伝えたい。

私たちは、きのこの学習やもぎとり体験、きのこ料理の試食などの食育活動を行っています。これらの体験を通じて、もつときのを好きになり、食に興味を持ってもらえればと思います。

